

平成 2 5 年度 事業報告

 群馬県教育文化事業団

平成 2 5 年度事業報告

1 事業概要

群馬県教育文化事業団は、優れた芸術を鑑賞する機会の提供と個性豊かな群馬の文化や風土づくりを進めるため、各種事業を実施しました。

特に、本年度は、平成 24 年度に制定された「群馬県文化基本条例」の具体的な指針が示されたなか、「県民芸術祭」のさらなる充実を図り、裾野を広げるための新企画事業として「メディア芸術推進事業」を実施しました。11 月に開催したオープニング事業「久石譲スペシャルオーケストラコンサート with 群馬交響楽団」では、群馬交響楽団との共演は初めてという久石譲氏の指揮で「天空の城ラピュタ」や「ハウルの動く城」などの久石ワールドが繰り広げられ、満場の観客を魅了しました。「第 1 回 GUNMA マンガ・アニメフェスタ」は平成 26 年 2 月に開催し、マンガとアニメーションの 2 部門 128 点の応募作品から見事大賞を受賞した Team Triple Painters 作「Painting War」ほか、入選作品の展示・上映を行いました。会場では、トークショーやワークショップなどのイベントを実施したほか第 16 回文化庁メディア芸術祭国内巡回事業を同時開催しました。

群馬県民会館は、「安心安全の確保」と「利用者サービスの向上」を最優先に管理運営を行いました。施設内容の動画映像をホームページで新たに紹介したり、ロビーコンサートの拡充をしたほか、利用促進をさらに強化し、過去の利用者や新規利用者に対する営業に加え、お得意様に対する営業活動も実施しました。利用料収入の落ち込みがまだ回復していませんが、入場者数は 31 万人を超え昨年度を大幅に上回りました。

「高等学校等奨学金貸与事業」は、事業開始から 9 年目となり、返還者も年々増加しており、更なる修学支援の充実を図るとともに返還者に対しても適切に対応いたしました。

これらの事業の他、各文化団体との共催で「県民芸術祭」を実施いたしました。各団体及び文化施設の皆様の多大な御協力に心から感謝申し上げます。

当事業団は、より一層の文化芸術の振興や奨学金貸与を通じた人材育成を目指し、公益財団法人として期待される役割を果たすことができるよう、役職員一丸となって取り組んでまいります。今後とも、更なる御支援、御協力をお願い申し上げます。

2 実施事業一覧

1 文化芸術の創造及び発信

(1) 『県民芸術祭』の企画運営

県民芸術祭運営委員会の開催		■運営委員会 ◇期 日／平成26年3月20日(木) ◇会 場／群馬県生涯学習センター:第1研修室
県民芸術祭の円滑かつ効果的な運営を図るため、文化芸術団体・文化施設・報道機関の代表者と行政、学識経験者で構成する運営委員会を開催した。また、県民芸術祭を県民に周知するための広報を行った。		
県民芸術祭特別委員会の開催		■特別委員会 ◇期 日／平成26年3月7日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター:第2研修室
次年度新規事業等を具体化するための審議を行った。また、県民芸術祭に参加・協賛を希望する事業(団体)の審査を行った。		
群馬県展(写真展・大茶会・華道展・美術展・書道展)の運営		
美術、書道、写真、華道及び茶道に対する創造意欲と鑑賞を高め、県民文化芸術の向上に資するため、群馬県展を開催した。また、各展覧会の企画・運営にあたっては下記の団体が主体的に実施した。		
[第61回群馬県写真展覧会]	(実施主体) 群馬県写真文化協会	◇期 日／平成25年9月23日(日・祝)～29日(日) ◇会 場／群馬県庁県民ホール ◇展示数／404点 ◇入場者／13,277人
[第59回群馬県大茶会]	(実施主体) 群馬県茶道会	◇期 日／平成25年10月20日(日) ◇会 場／伊勢崎市文化会館 ◇席 数／5流9席(高校席数1席を含む) ◇入場者／3,223人
[第64回群馬県華道展覧会]	(実施主体) 群馬県華道協会	◇期 日／平成25年10月29日(火)～11月1日(金) ◇会 場／群馬県庁県民ホール ◇出瓶数／264瓶 ◇入場者／2,629人
[第64回群馬県美術展覧会]	(実施主体) 群馬県美術会	◇期 日／平成25年11月15日(金)～24日(日) ◇会 場／群馬県立近代美術館 ◇展示数／958点 ◇入場者／11,050人
[第64回群馬県書道展覧会]	(実施主体) 群馬県書道協会	◇期 日／平成25年11月29日(金)～12月15日(日) ◇会 場／群馬県立近代美術館 ◇展示数／2,148点 ◇入場者／10,704人
県民芸術祭 参加事業・協賛事業への支援		
[第70回美登利会公演]	(実施主体) 直派若柳流美登利会	◇期 日／平成25年4月7日(日) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／40人 ◇入場者／1,200人
[第62回連盟展]	(実施主体) 群馬美術家連盟	◇期 日／平成25年6月5日(水)～12日(水) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇展示数／334点 ◇入場者／2,130人
[第53回群馬県合唱コンクール]	(実施主体) 群馬県合唱連盟	◇期 日／平成25年7月28日(日) ◇会 場／伊勢崎市文化会館 ◇出演者／26団体 ◇入場者／1,580人
[第55回群馬県吹奏楽コンクール]	(実施主体) 群馬県吹奏楽連盟	◇期 日／平成25年8月3日(土)～7日(水)・11日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール ◇出演者／147団体 ◇入場者／10,816人
[第46回民謡民舞発表大会]	(実施主体) 群馬県民謡連盟	◇期 日／平成25年9月14日(土) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／163団体 ◇入場者／2,007人
[第33回群馬県邦楽協会定期公演]	(実施主体) 群馬県邦楽協会 ・上毛新聞社	◇期 日／平成25年10月6日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール ◇出演者／8団体 ◇入場者／560人
[第37回ぐんまパレエフェスティバル]	(実施主体) 群馬県洋舞連盟	◇期 日／平成25年10月20日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール ◇出演者／10団体 ◇入場者／1,200人
[第50回記念群馬県吟剣詩舞道大会]	(実施主体) 群馬県吟剣詩舞道 総連盟	◇期 日／平成25年10月27日(日) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／31団体 ◇入場者／1,000人
[第8回群馬オペラ協会 歌劇「椿姫」]	(実施主体) 群馬オペラ協会	◇期 日／平成25年11月24日(日) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／2団体 ◇入場者／690人
[第37回民族舞踊発表会]	(実施主体) 群馬県フォーク ダンス協会	◇期 日／平成25年12月1日(日) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／29団体 ◇入場者／1,300人
[第36回群樹展]	(実施主体) 日本盆栽協会 群馬県支部連合会	◇期 日／平成26年1月24日(金)～26日(日) ◇会 場／群馬県庁県民ホール ◇展示数／115点 ◇入場者／3,080人
等 全105事業		

(2) 県民文化を支える担い手の育成

第51回群馬県文学賞 本県における文学活動の振興を図るため、1年間の文学各部門の創作活動の中から、特に優れたものを選奨し、授賞式及び作品集を刊行した。 また、新たな取り組みとして、土屋文明記念文学館と共催し、今年度の受賞者による受賞記念講演を開催した。	■授賞式 ◇期日／平成25年11月20日(水) ◇会場／群馬県庁昭和庁舎正庁の間 ■受賞者・受賞作品 ○短歌／井田善啓『農の折をりに(30首)』 ○俳句／齋藤もと子『埴輪の世(30句)』 ○詩／伊藤信一『島の地図』ほか4篇 ○小説／藤村邦『Afterglow—最後の輝き—』 ○児童文学／原 梓『少女は泳ぐ』 ■受賞記念講演 ◇期 日／平成26年3月6日(木) ◇会 場／群馬県立土屋文明記念文学館 ◇入場者／102人 ○短歌／井田善啓「短歌との出会い」 講評：高橋誠一 ○俳句／齋藤もと子「県文学賞によせて」 講評：関口ふさの ○児童文学／原 梓「本に囲まれた16年間について」 講評：浅川じゅん ○小説／藤村 邦「小説を書くこと—その心理的作用について—」 講評：並木秀雄 ○詩／伊藤信一「詩の周辺 あるいは詩の成立」 講評：川島完 ■受賞作品等ミニ展示／平成26年3月1日(土)～30日(日) 群馬県立土屋文明記念文学館 ロビー
第32回ぐんま新人演奏会 本県音楽界の新人に広く発表の機会を提供し、優れた音楽家を育成するとともに、本県音楽文化の振興を図る。群馬音楽協会と共催で実施する。 ぐんま新人演奏会の出演は、ぐんま新人演奏会公開オーディション(ピアノ、声楽、オーケストラ楽器の各部門)で選考した。	■公開オーディション [会場] 県生涯学習センター多目的ホール ◇平成25年8月20日(火)ーピアノ部門-参加者17人 ◇平成25年8月21日(水)ー声楽部門-参加者17人 ◇平成25年8月22日(木)ーオーケストラ楽器部門-参加者9人 ■演奏会 ◇期 日／平成25年11月23日(土・祝) ◇会 場／ペイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇出演者／ ○ピアノ部門 4人 ○声楽部門 5人 ○オーケストラ楽器部門 1人 ◇入場者／446人
新進演奏家支援事業 「グリーンコンサート」 ぐんま新人演奏会に出演した新進気鋭の若手音楽家に発表の機会を提供することにより、本県音楽文化の振興を図るとともに、音楽を通して県民が気軽に芸術にふれられる場を提供した。	■Opus.1 ◇期 日／平成25年8月9日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター多目的ホール ◇出 演／石田佳奈(ピアノ)、板垣貴子(サクソフォン) 中野瑠璃子(ソプラノ) ◇曲 目／「キャンディード」より 着飾ってきらびやかに 他 ◇入場者／183人 ■Opus.2 ◇期 日／平成25年11月29日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター多目的ホール ◇出 演／石原安輝恵(ピアノ)、大野愛(フルート) 町田絢乃(ソプラノ) ◇曲 目／椿姫の主題によるファンタジー 他 ◇入場者／210人
山崎種二記念特別賞 本県文化芸術の振興・奨励、若手作家の発掘・育成を目的として、山崎種二記念特別賞を実施した。募集は県展出品公募と一緒に実施し、美術・書道・写真の各1点を表彰した。(賞金あり)。	■表彰式 ○写真部門 平成25年 9月29日(日) ○美術部門 平成25年11月17日(日) ○書道部門 平成25年12月14日(土) ※表彰式は県展各部門の表彰式の中で行った。 ■受賞者 ○写真部門／綿貫昭夫『浅春光芒』 ○美術部門／吉田章二『日曜日』 ○書道部門／中本大翠(正幸)『短歌(石川啄木)』

メディア芸術推進事業 ー第1回GUNMAマンガ・アニメフェスターー	
マンガやアニメーション制作の楽しさを広め、作品の発表機会を提供し、メディア芸術の向上と群馬から新しい才能の発掘を目指した。また、優れたメディア芸術作品の鑑賞機会とワークショップなどの体験機会を提供し、県内におけるメディア芸術の振興と普及を図り、魅力を県民に広く提供した。 文化庁メディア芸術祭国内巡回事業を同時開催し、受賞作品を紹介する特別展示やマンガ閲覧コーナーを設け、受賞作品等のプログラムを上映した。今回は、「クレヨンしんちゃん」シリーズなど数々のアニメの演出を手がけたアニメーション監督・原恵一氏(館林出身)を特集した特別展示や上映会(河童のクゥと夏休み)&トークショーを実施した。	■ワークショップ「マンガ教室」 ◇期 日／平成25年8月17日(土)、18日(日) ◇会 場／群馬県生涯センター 第1研修室 ◇講 師／川浦晴信(中央工科大学デザイン専門学校講師) ◇参 加／33人 ■アニメ映画上映会 ◇期 日／平成25年11月24日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール 503・504会議室 ■GUNMAマンガ・アニメフェスタ作品展 ◇期 日／平成26年2月8日(土)～ 11日(火・祝)4日間 ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室他 ◇応募総数／128点 ◇展示数／62点(入選・入賞作品) ◇入 場 者／1,769人 ■授賞式 ◇期 日／平成26年2月8日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)501会議室 ■受賞者 ○大 賞／アニメ部門 Team Triple Painters「Painting War」 ○優秀賞／マンガ部門 無法者団体「グンマー帝国の逆襲」 アニメ部門 小西製菓「DOD」 ○奨励賞／マンガ部門 四季千尋「たまごちゃん」 マンガ部門 渡辺和巳「七奥山古墳の怨霊」 マンガ部門 小川真由子「しあわせのもと」 アニメ部門 前橋女子高校美術部 「帰郷 ～Dear Childhood Friend～」 アニメ部門 和田悠里「魚花火」 アニメ部門 池沢亮子「お鐵のわっしー」 ■作品集(DVD付)発行 ◇発行日／平成26年2月4日(火) ◇発行部数／600部

2 文化芸術を育む環境づくり

(1) 優れた文化芸術鑑賞機会の提供

オペラレクチャー「知っておきたいオペラ20選」vol.6・7	
著名なオペラを数回に分けて紹介している。ウーロン亭ちゃ太郎をナビゲーターに、ぐんま新人演奏会出演者をゲストに招き、アリアや内容の解説を盛り込んだレクチャーコンサートを開催し、音楽文化の向上を図った。	vol.6～だまされて「よかったー」と「最悪ー」の二本立てだよ！～ ◇期 日／平成25年7月13日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出 演／ウーロン亭ちゃ太郎(構成・ナビゲーター)、 泉良平(ハルト)、ちゃ太郎・オペラ・カンパニー ◇曲 目／ヴェルディ:オテロ、ドニゼッティ:愛の妙薬 ◇入場者／478人 vol.7～俺たちの旅路～理想の人は何処に～ ◇期 日／平成25年11月30日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出 演／ウーロン亭ちゃ太郎(構成・ナビゲーター) 鈴木麻里子(ソプラノ)、ちゃ太郎・オペラ・カンパニー ◇曲 目／オッフェンバック:ホフマン物語、モーツァルト:ドン・ジョヴァンニ ◇入場者／347人
メディア芸術推進オープニング事業 ー久石譲スペシャルオーケストラコンサートwith群馬交響楽団ー	
世界的に有名な久石譲と群馬交響楽団の共演で、クラシックから映画音楽まで親しみやすいプログラムのコンサートを開催した。	◇期 日／平成25年11月24日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇指揮・ピアノ／久石譲 ◇曲 目／ワーグナー・楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より前奏曲 ・久石 譲／天空の城ラピュタよりcastle in the sky、おくりびとよりdepartures、魔法の宅急便よりkikis delivery service、 ハウルの動く城よりsymphonic variation merry-go-round、サプライズアンコール「風たちね」 ・ブラームス／交響曲 第3番 ヘ長調 作品90、 アンコール ブラームス／ハンガリアン舞曲第5番 ◇入場者／1,996人
群響特別演奏会	
著名なゲストと、群馬交響楽団による演奏会を実施し、音楽文化の向上を図った。	～珠玉の二大コンチェルトvol.2～ ◇期 日／平成26年2月2日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇指 揮／渡邊一正、ヴァイオリン／松田理奈、ピアノ／横山幸雄 ◇曲 目／メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ホ短調作品64 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73他 ◇入場者／1,326人

群響企画コンサート	
【森とオーケストラ】 昭和の日に群馬の森で群響の野外演奏会を開催した。	◇期 日／平成25年4月29日(月・祝) ◇会 場／群馬の森野外特設ステージ ◇指 揮／上野正博 ◇司会／藤尾久美子 ◇入場者／8,000人
【群響サマーコンサート】 毎年8月に開催される草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルの前夜祭として開催した。	◇期 日／平成25年8月16日(金) ◇会 場／群馬音楽センター ◇指 揮／ミラン・トルコヴィッチ クラリネット／ペーター・シュミードル ◇曲 目／モーツァルト:クラリネット協奏曲イ長調 他 ◇入場者／1,039人
県民音楽のひろば	
群馬交響楽団による演奏会を県内各地の文化施設7カ所で実施し、県民の音楽に対する関心を高め、本県音楽文化の振興を図った。	
①【玉村町文化センター】	◇期 日／平成25年6月30日(日) ◇入場者／769人
②【桐生市市民文化会館】	◇期 日／平成25年9月7日(土) ◇入場者／689人
③【伊勢崎市境総合文化センター】	◇期 日／平成25年10月12日(土) ◇入場者／409人
④【渋川市市民会館】	◇期 日／平成26年1月13日(月・祝) ◇入場者／698人
⑤【榛名文化会館エコー】	◇期 日／平成26年2月9日(日) ◇入場者／250人
⑥【利根沼田文化会館】	◇期 日／平成26年2月23日(日) ◇入場者／433人
⑦【かぶら文化ホール】	◇期 日／平成26年3月2日(日) ◇入場者／702人

(2) 子どもたちの豊かな心を育む文化芸術活動の推進

TBSこども音楽コンクール	
全国規模の小中学生を対象としたTBSの公開放送番組・こども音楽コンクールの地区大会をTBSと共催で開催した。	◇期 日／平成25年8月9日(金) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演団体／27校 出演者／900人 ◇入場者／1,000人

(3) 県民文化を支える企業・団体との連携・活動支援

文化・芸術活動協力(共催・後援)	
実質的な共催者、あるいは後援による運営協力を行う中で、効果的な事業PRを図り、文化芸術活動参画者の拡大を助長した。	
「TOWA県民文化講座」 県民の教養・文化の高揚に資するため、東和銀行と共催して、各界エキスパートを招いての講演会を実施した。	◇期 日／平成25年11月9日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇講 師／三屋裕子(スポーツプロデューサー) ◇演 題／三屋裕子の健康寺子屋 ◇入場者／328人
【ディズニー・オン・クラシックまほうの夜の音楽会2013】 上毛新聞社との共催で、ディズニーの名曲をオーケストラと、ブロードウェイで活躍するヴォーカリストでおくる音楽会を開催した。	◇期 日／平成25年12月19日(木) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇入場者／1,883人
【松任谷由実コンサート】 桐生音楽文化協会との共催で、松任谷由実のコンサートを開催した。	◇期 日／平成26年2月26日(水) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇入場者／1,960人
【FMぐんま シングアウト! ロッカーズ】 県内全域を対象とする「FMぐんま」と共同で、子どもから大人まで参加できる200人のコーラス隊「シングアウト! ロッカーズ」を結成。プロの講師によるレッスン、リハーサルを経て発表会を行い、この模様をFMぐんまの特別番組で放送した。	◇期 日／平成26年3月16日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演者／Meg&Piano Koji、一般公募者 ◇入場者／930人
文化団体活動支援	
(「群馬県文化協会連合会」事務局の運営)	
地域文化の再発見、文化の継承、新しい文化の創造を目的として活動している群馬県文化協会連合会の活動を支援した。また、県内各文化団体との連絡・調整、相談等に当たった。	
【群馬県文化協会連合会 総会】	◇期 日／平成25年6月25日(火) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 多目的ホール ◇参加者／132人
【群馬県文化協会連合会 研究集会】	◇期 日／平成26年2月13日(木)・14日(金) ◇会 場／ホテル天坊(伊香保町) ◇参加者／161人

【地域文化フェスティバル】 ①高崎市・安中市地域文化フェスティバル	◇期 日／平成26年2月1日(土)～3日(月) ◇会 場／高崎市文化会館、安中市文化センター ◇出 演／舞台部門19団体・522人、展示部門11団体・308人 ◇入場者／舞台部門650人、展示部門950人 ◇内 容／舞台部門(能楽、民謡、舞踊、大正琴、邦楽、吟剣詩舞道、フラダンス、吹奏楽、合唱、民話を語る会の発表) 展示部門(華道、書道、茶道、工芸、写真、盆栽、手芸の作品展示)
②桐生市・みどり市地域文化フェスティバル	◇期 日／平成26年3月7日(金)～9日(日) ◇会 場／桐生市立中央公民館 ◇出 演／舞台部門12団体・382人、展示部門87点 ◇入場者／885人 ◇内 容／舞台部門(大正琴、居囃子、民謡、ハンドベル、吹奏楽、日本舞踊、クラシックバレエ、フラダンス、洋楽、郷土芸能、合唱) 展示部門(写真、書道、日本画、洋画、工芸、花道の作品展示)
参加団体会場費補助 県域文化団体の文化芸術活動の振興と、県民芸術祭の活性化を図るために、会場費の一部を補助した。	通年
芸術・文化の街づくり懇談会 県内文化芸術の主要な情報発信拠点である「群馬県民会館」周辺について、商店会、自治会、関係団体等と連携し、地域の活性化に向けた実践を進めるため、沿道花の装飾事業を実地した。	■沿道花(プランター)の装飾事業[春] [期日]春:平成25年5月19日(日) ■沿道花(プランター)の装飾事業[秋] [期日]平成25年11月17日(日) [場所]群馬県民会館ロータリー・群馬県民会館周辺自治会・商店街・群馬県立図書館・エフエム群馬等[春]、[秋]
企業(団体)協賛事業 企業・民間団体等の支援を得て、優れた文化芸術に親しむ機会を創出するとともに、利用者の立場に立った文化的環境作りや、個性豊かな文化芸術事業の展開を図った。	通年

(4) 機関誌・情報誌の発行

「上州文化」発行 県民に広く県内の文化情報を提供し、併せて優れた内外の舞台芸術を紹介し、文化への関心と参加意欲の向上を図るため、事業団の機関誌として冊子を作成した。	◇期 日／平成25年5月・8月・11月・平成26年2月 ◇発行部数／14,000部(3,500部/1回) ◇配布先／文化施設、図書館、美術館、博物館、公民館、関係機関等
文化情報誌「文化通信」発行 県民の文化芸術活動の啓発・支援をするため、ペイシア文化ホールで開催される事業をはじめとして多様な文化情報を広く県民に提供した。	◇期 日／平成25年5月・7月・9月・11月・平成26年1月・3月 ◇発行部数／120,000部(20,000部/1回) ◇配布先／一般、文化芸術団体、企業、市町村、文化施設、教育関係施設等
「ホームページ」の運営 WEB上で事業団概要や事業内容等を広報した。	通年

3 伝統文化の保存(守り)・継承(伝え)・発展(育てる)

(1) 現状把握・分析

伝統文化継承事業「ぐんま地域文化マップ」の運営 地域の伝統文化情報を提供する「ぐんま地域文化マップ」(群馬県教育文化事業団ホームページ)の掲載情報を更新及び充実させ、地域文化振興に役立てた。	通年
伝統文化継承事業伝統文化継承委員会の開催 伝統文化が継承されるための事業内容や支援について専門的見地から検討し、県内伝統文化の継承発展を図った。	■第1回ぐんま伝統文化継承委員会 ◇期 日／平成25年4月20日(土) ◇会 場／県生涯学習センター 第3研修室 ■第2回ぐんま伝統文化継承委員会 ◇期 日／平成26年2月20日(木) ◇会 場／群馬県庁171会議室

伝統文化継承事業ぐんまの伝統文化調査の追跡・補完 群馬の貴重な伝統文化を守り伝え、次世代に継承するため、県内の伝統文化の状況を把握し、また伝統文化継承に向けての基礎資料とするための調査を実施し、報告書を作成した。	■群馬県伝統文化調査の追跡調査 ◇対象／県内35市町村 ◇期間／平成25年6月～8月 ◇内容／平成20年度に実施した「群馬県伝統文化調査(民俗芸能、祭り・行事)」の5年間の変容を紙面調査により行った。 ■実地調査 ◇期間／平成25年4月～12月 ◇内容／県内の伝統文化の状況を把握するため、調査員を調査地へ派遣し、25カ所の詳細な実地調査を行った。 ■調査報告書の発行 ◇発行日／平成26年3月18日(火) ◇発行部数／500部
人形芝居連絡協議会・伝統歌舞伎保存協議会の出席 「ぐんま人形芝居連絡協議会」及び「群馬県伝統歌舞伎保存協議会」との協調を通じて県内伝統芸能の継承発展を図った。	■平成25年度 ぐんま人形芝居連絡協議会総会 出席 【期日】平成25年度5月29日(水) 【会場】安中市役所松井田支所 基幹集落センター2階営農指導室 ■平成25年度 群馬県伝統歌舞伎保存協議会理事会 出席 【期日】平成25年6月5日(水) 【会場】沼田市白沢町振興局2階 農事研修室

(2) 後継者育成と普及活動

小中学校伝統芸能教室 【人形芝居】 小中学生に人形芝居の鑑賞・体験の機会を提供することにより、日本古来の伝統文化、伝統芸能への関心を高め、豊かな情操を養うことを目的に、人形芝居屋の残る地域4か所で実施した。 【邦楽-日本舞踊-】 小中学生に邦楽(日本舞踊)の鑑賞・体験の機会を提供することにより、日本古来の伝統文化、伝統芸能への関心を高め、豊かな情操を養うことを目的に、毎年県内1か所で実施した。	■「沼須人形」 ◇期日／平成25年10月10日(木) ◇会場／沼田市立利根西小学校 ◇入場者／65人 ■「尻高人形」 ◇期日／平成25年10月15日(火) ◇会場／高山村立高山小学校 ◇入場者／344人 ■「八城人形」 ◇期日／平成25年10月24日(木) ◇会場／安中市立松井田小学校 ◇入場者／120人 ■「下牧人形」 ◇期日／平成25年11月8日(金) ◇会場／みなかみ町立水上小学校 ◇入場者／76人
伝統歌舞伎の祭典 県内に残る伝統歌舞伎や子ども歌舞伎の発表の場を提供した。	◇期日／平成26年1月18日(土) ◇会場／ベシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出演・演目／ 半田歌舞伎坂東座「吉例皆我の対面-工藤館の場」 平出歌舞伎保存会「絵本太功記十段目-尼ヶ崎閑居の場」 赤城古典芸能部「鎌倉三代記-絹川村閑居の場」 ◇入場者／400人

(3) 保存・継承・発展に向けた実践活動

伝統文化継承事業伝統文化継承モデル事業 伝統文化への関心を高め、伝統文化を継承するためのモデル事業を実施した。 【篠笛の後継者育成事業】 口伝により受け継がれてきた民俗芸能の笛の奏法は、技術的に難しく多くの団体が後継者育成に支障をきたしている。その解消のため、初心者と中級者(篠笛奏者)を対象とした講習を実施し、後継者の育成と技術の向上を図った。	■篠笛の技術講習会(初心者) ◇期日／平成25年7月6日(土)、13日(土)、20日(土) ◇会場／群馬県生涯学習センター 会議室 ◇講師／岡部和彦(篠笛奏者) ◇参加者／15人 ■篠笛の技術講習会(中級) ◇期日／平成25年11月30日(土)、12月7日(土)、15日(日) ◇会場／群馬県生涯学習センター 会議室 ◇講師／岡部和彦(篠笛奏者) ◇参加者／27人
--	--

【学校教育との連携事業】 学校教育に伝統芸能を取り組みたい希望校と伝統芸能団体をコーディネートし、子ども達が伝統芸能に親しむ機会を提供し、伝統芸能への関心を高めた。	■高崎南小学校×前橋宝生会「能楽教室」 ◇期日／平成25年10月23日(水) ◇会場／高崎市立南小学校 ◇参加者／5年生(57人) ◇出演／前橋宝生会 ■高松中学校×下平克宏「能楽教室」 ◇期日／平成25年12月3日(火) ◇会場／高崎市立高松中学校 ◇参加者／3年生(170人) ◇出演／下平克宏(観世流能楽師) ■東横野小学校×八城人形「人形芝居教室」 ◇期日／平成25年12月18日(水) ◇会場／安中市立東横野小学校 ◇参加者／5、6年生(60人) ◇出演／八城人形芝居城若座
【伝統文化の映像記録事業】 伝統文化を次世代に継承する方法の一つとして映像記録の作成による保存と活用がある。その活用の事例などを通して新たな継承のあり方を検討し、東日本大震災からの復興の原動力となった民俗芸能の持つ「ちから」について考えた。	■よみがえった民俗芸能～伝統文化の映像記録事業～ ◇期日／平成25年9月8日(日) ◇会場／群馬県生涯学習センター 多目的ホール ◇入場者／60人 ◇出演／岩崎真幸(みちのく民俗文化研究所代表) 板橋春夫(ぐんま伝統文化継承委員) 国定赤城神社奉納獅子舞保存会(伊勢崎市)

(4) 文化遺産を活かした地域活性化事業（伝統文化継承連携事業）

※平成25年度文化芸術振興補助金(文化遺産を活かした地域活性化事業)

地域の文化遺産次世代継承事業(普及啓発) ※文化庁補助事業 【古典の日制定記念民俗芸能フェスティバル】 地域の伝統文化にふれ、伝統文化への意識高揚を図るため、県内の民俗芸能フェスティバルを開催した。 【公演】 後継者養成事業の成果を発表するほか、市指定重要無形民俗文化財等の公演を行った。 【展示】 県指定重要文化財横室歌舞伎衣裳の展示と歌舞伎衣裳着付けや化粧等の体験教室を実施した。	【公演】 ◇期日／平成25年11月17日(日) ◇会場／前橋市民文化会館大胡分館 ◇出演／植野稲荷神社太々神楽保存会(前橋市)、八城人形浄瑠璃城若座(安中市)、みなかみ町子ども歌舞伎 ◇入場者／300人 【展示】 ◇期日／平成25年11月4日(月・休) ◇会場／横室会館(前橋市富士見町) ◇内容／県指定重要文化財衣裳ほか全21点を展示。公開歌舞伎衣裳着付け体験や子ども歌舞伎教室「弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場」公演もあわせて行った。 ◇入場者／250人
地域の文化遺産次世代継承事業(継承) ※文化庁補助事業 【義太夫・三味線教室】 県内に残る人形芝居の所在地域を会場に、義太夫・三味線教室を開催することにより、人形芝居の継承の一助とし、人形芝居の公演等とおして伝統芸能への関心を高め、地域の活性化を図った。 【歌舞伎伝承教室】 後継者育成を図るとともに、伝統芸能への関心を高め、地域の観光振興・地域活性化を図った。	■尻高人形錦松会 ◇期日／平成25年8月29日～平成26年1月30日 5回実施 ◇会場／高山村いぶき会館 ◇参加者／9人 ■下牧人形浄瑠璃 ◇期日／平成25年7月25日～平成26年3月6日 10回実施 ◇会場／みなかみ町下牧公民館 ◇参加者／5人 ■みなかみ町子ども歌舞伎 ◇期日／平成25年9月16日～11月16日 15回実施 ◇会場／水上公民館 ◇参加者／15人 ■水上歌舞伎 ◇期日／平成25年12月18日～平成26年3月15日 10回実施 ◇会場／下牧公民館 ◇参加者／9人
伝統文化親子体験教室 ※文化庁補助事業 【人形芝居教室】 地域に残る人形芝居座の活性化を通して優れた文化の継承を図るため、県内人形芝居座において、県民一般を対象とした人形芝居教室を開催した。 【歌舞伎教室】 地域の子どもたちが歌舞伎に親しみ習得することで、歌舞伎の継承を図るとともに、歌舞伎をととした地域の活性化を図るため、歌舞伎体験教室を開催した。	◇期日／平成25年9月14日～平成26年1月25日 8回実施 ◇会場／八城西住民センター ◇講師／八城人形浄瑠璃城若座座員 ◇参加者／安中市周辺地域を中心とする県内在住の18歳以上の者7人 ◇発表／平成26年2月2日城若座公演 ◇期日／平成25年7月13日～10月20日 11回実施 ◇会場／横室会館 ◇講師／市川鏡十郎、鶴澤蟻行 ◇参加者／前橋市内の小学生 12人 ◇発表／平成25年11月4日

【長唄三味線教室】 群馬県で活動する長唄演奏者を講師に迎え、「子ども長唄三味線教室」を実施し、伝統音楽への興味関心を高めた。	◇期 日／平成25年7月13日～平成26年3月22日 18回実施 最終回に発表会 ◇会 場／前橋市第三コミュニティセンター ◇講 師／杵屋弥三右衛門 ほか ◇参加者／前橋市周辺地域を中心とする小・中学生 48人 ◇発 表／平成26年3月22日
【能楽教室】 世界無形遺産である能楽への関心を高めるため子ども能楽教室を開催した。	◇期 日／平成25年8月18日～平成26年2月2日 10回実施 ◇会 場／前橋市中央公民館 ◇講 師／前橋宝生会星野隆宏 他 ◇参加者／県内の小学校高学年～高校生 8人 ◇発 表／平成26年2月16日県民芸術小劇場(降雪により中止)

4 文化芸術振興のための拠点施設の運営 〈ベイシア文化ホール(群馬県民会館)〉

(1) 管理・運営

施設の管理、利用促進	【入場者(利用者)】
公正・公平な貸し出しを行い、常に利用者の立場にたったサービス向上に努めた。さらに利用促進のため、各種割引制度や、営業活動を実施した。また、必要な修繕や清掃・空調運用を適切に行う等安全で快適な施設の維持管理を図った。さらに近隣への迷惑防止のため路上駐車防止対策に取り組んだ。	4月 23, 922人 5月 27, 968人 6月 23, 589人 7月 21, 245人 8月 32, 584人 9月 21, 155人 10月 21, 372人 11月 35, 484人 12月 23, 279人 1月 28, 961人 2月 28, 779人 3月 21, 907人 合計 310, 245人
安全管理	【専門業者による保守点検実施日】 通年 【職員による見廻り組の総点検実施日】
法定点検を始め専門業者による保守点検を確実に実施するとともに、職員による日常点検のほか月1回の総点検を実施し、危険箇所の早期把握と早期の対応により安全で快適な施設利用を図った。	4月22日(月) 5月14日(火) 6月10日(月) 7月17日(水) 8月26日(月) 9月2日(月) 10月7日(月) 11月25日(月) 12月9日(月) 1月14日(火) 2月25日(火) 3月17日(月)

(2) 文化芸術事業振興のための施設利用の促進

文化芸術活動に対する施設貸与	【利用件数】
文化芸術活動に対する施設貸与を促進し、文化芸術活動参画を助長するほか、ホール・展示室(多目的スペース)・会議室の空き状況やわかりやすい利用料案内等、適切な情報提供と窓口処理の迅速化に努め、施設利用に伴う様々なサービスの充実を図った。	4月 205件 5月 154件 6月 175件 7月 141件 8月 206件 9月 167件 10月 190件 11月 249件 12月 121件 1月 173件 2月 234件 3月 167件 合計 2,182件
群馬県公立文化施設協議会との連携	【県内公立文化施設協議会 総会】 ◇期 日／平成25年6月14日(金) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇出席者／18館 19名 【県内公立文化施設協議会 技術研修会】 ◇期 日／平成25年9月5日(木) ◇会 場／桐生市市民文化会館 ◇出席者／13館 26人 【県内公立文化施設協議会 業務管理研修会】 ◇期 日／平成25年12月18日(水) ◇会 場／渋川市民会館 ◇出席者／15館 23人
舞台・照明・音響の管理、操作、指導等	【大・小ホールの利用件数】
大・小ホールの利用にあたっては、事前に主催者との間で十分協議・調整を行い、必要に応じ舞台・音響・照明の管理、操作について指導・支援を行い、安全で円滑な舞台運営を図った。	4月 29件 5月 26件 6月 25件 7月 39件 8月 22件 9月 21件 10月 25件 11月 39件 12月 24件 1月 26件 2月 28件 3月 30件 合計 334件
県民芸術小劇場	
県内で舞踊、演劇、音楽等の芸術文化活動を展開する団体又は個人に発表の機会を提供し、その活動を支援し県文化の振興に資するとともに、当館の利用促進を図った。	◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール
①文学と音楽のコラボレーションシリーズvol. 3「月と文学」	◇期 日／平成25年9月23日(月・祝) ◇入場者／118人
②長唄コンサート	◇期 日／平成25年9月28日(土) ◇入場者／230人
③ミュージカルファンタジー「ある母親の物語」～アンデルセン童話より～	◇期 日／平成26年2月8日(土) ◇入場者／251人
④“能楽を楽しむ”「謡・仕舞・舞囃子の会」	◇期 日／平成26年2月16日(日) 降雪により中止
⑤第8回歌物語「オフィーリアの夢」シェイクスピア作「ハムレット」より	◇期 日／平成26年2月23日(日) ◇入場者／180人

親子バックステージツアー 小学生を対象に、普段見たり触れたりすることのできない文化ホールの舞台裏見学や照明・音響機器の操作を体験する機会を提供し、文化施設を身近に感じ舞台芸術に対する関心を高めた。	■第1回 ◇期 日／平成25年8月18日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇参加者／27組 71人 ■第2回 ◇期 日／平成26年1月11(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇参加者／19組 55人
舞台設置アドバイス 利用者に舞台・照明・音響の基本から演出効果をねらった専門的な取扱い(仕込み)まで、具体的なアドバイスをを行い舞台作りを支援した。	通年(ホールの打合せ時に、利用者の要望に応じ適宜実施)
舞台技術体験講習 高校生以上を対象に、照明技術、音響技術、実践的な技術(初級)を実際の仕込みを利用し現場で習得する機会を提供した。	◇期 日／平成25年9月28日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇参加者／15人
芸術文化サロン “風の広場” 絵画を展示するほか、地域の伝統芸能等を紹介するモニターや芸術文化に関する書籍・雑誌を備え、休憩のためのベンチやテーブルを配置した芸術文化に親しむ憩いの場を整備し、販わいの創出と利用者の利便向上を図った。	通年

(3) 自主企画文化芸術鑑賞事業の実施

おかあさんといっしょ「ポコポッテイトがやってきた!!」 NHK教育テレビでお馴染みの子ども向け人気番組。こどもたちに大人気のキャラクターと、お兄さん、お姉さんが繰り広げる歌や踊り、そして楽しいゲームやクイズショーなど、ステージと会場が一体となって盛り上がるファミリーコンサートを実施した。	◇期 日／平成26年3月2日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演／ムテ吉、ミーニャ、メーコブ、坂田おさむ、滝本瞳 ◇入場者／2,749人
松竹大歌舞伎 *文化庁補助事業 (社)全国公立文化施設協会統一企画による歌舞伎公演を開催した。本公演に先立って歌舞伎にまつわる音楽や所作、演目解説などのワークショップを行い、理解を深めた。	■プレ講座 ◇期 日／平成25年7月7日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室 ◇講 師／安保 博史 群馬県立女子大学文学部国文学科教授 ◇演 題／『義経千本桜』の魅力ー(貴種流離)のダンディズムー ◇入場者／58人 ■本公演 ◇期 日／平成25年7月22日(月) ※2回公演 ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出 演／市川猿之助、市川右近、中村梅玉 ほか ◇演 目／「毛抜き」、四代目市川猿之助襲名披露「口上」、「義経千本桜」川連法眼館の場 ◇入場者／3,107人
ロビーコンサート *文化庁補助事業 ぐんま新人演奏会出演者によるリフレッシュロビーコンサートを実施した。	【第1回】 ◇期 日／平成25年7月22日(月) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)風の広場 ◇出 演／萩原由理奈(ピアノ)、野崎いづな(ヴァイオリン) ◇曲 目／エチュードop.25-9「蝶々」他 ◇入場者／200人 【第2回】 ◇期 日／平成26年3月2日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)風の広場 ◇出 演／遠藤翠(ピアノ)、目崎ちひろ(ソプラノ) ◇曲 目／トルコ行進曲 他 ◇入場者／250人
ベイシア文化ホールロビーコンサート(公募) 一般公募によるロビーコンサートを実施した。	◇期 日／平成26年2月23日(日) ほか3回 ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)風の広場 ◇出 演／泉極(オーボエ)ほか ◇入場者／685人(4回合計)
わらび座ミュージカル「ブッタ」 *文化庁補助事業 秋田県を中心に活動する劇団「わらび座」による手塚治虫原作で昨年映画化された「ブッタ」のミュージカル版の公演を実施した。	■演劇ワークショップ ◇期 日／平成25年9月14日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室 ◇講 師／椿 千代、小林 すず、古閑 梓紀(わらび座) ◇参加者／35人 ■ロビーコンサート「インド音楽と日印音楽」 ◇期 日／平成25年11月16日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)風の広場 ◇出 演／ティ・エム・ホッフマン他2名 ◇入場者／300人 ■本公演 ◇期 日／平成25年11月16日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出 演／わらび座 ◇入場者／953人

山中千尋ジャズ・ピアノ・トリオコンサート ※文化庁補助事業	◇期 日／平成25年12月14日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出演／山中千尋(ピアノ)、岡田圭大(ドラム)、東保光(ベース) ◇入場者／520人
ジャズピアニストの山中千尋とベース・ドラムのトリオによるジャズコンサートを開催した。	
目で観る音楽 プロコフィエフ「ピーターと狼」 ※文化庁補助事業	■子どもワークショップ ◇期 日／平成25年8月24日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室 ◇講 師／田村吾郎、宮元三恵、深澤健作、牛嶋直子、仁井谷晴加 ◇参加者／54人 ■本公演 ◇期日／平成25年12月25日(水) ◇会場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演／田部井剛(指揮・ピアノ)、オーケストラ／室内オーケストラカメラタジオン、映像・演出／田村吾郎、語り手／高橋幸良 ◇入場者／749人
プロコフィエフ「ピーターと狼」を映像と音楽で上演した。映像制作にあたり、小学生対象のワークショップを行い作品づくりを行った。	
若い芽のコンサートinぐんま ※文化庁補助事業	◇期日／平成26年2月23日(日) ◇会場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演／田部井剛(指揮)、清水陽太郎(ピアノ)、飯塚圭亮(ピアノ)、清水明日香(ピアノ)、矢部咲紀子(ヴァイオリン)、丸山貴大(指揮)、峰岸志帆子(ソプラノ) オーケストラ／室内オーケストラカメラタジオン ◇入場者／337人
県内で開催される音楽コンクール等の優秀者で、今後の活躍が期待される新進気鋭の若手演奏家に、オーケストラとの共演の機会を提供した。	
群馬県史跡で聴く歌舞伎音楽 ※文化庁補助事業	◇期 日／平成25年9月29日(日) ◇会 場／太田市立縁切寺満徳寺資料館復元本堂 ◇出 演／長唄ヤサエモン座 ◇演 目／長唄 望月 他 ◇入場者／136人
邦楽を聴く機会が少なくなった昨今、地域住民を対象とした出前公演を行い、歌舞伎音楽への興味関心を高めた。	
名画鑑賞会「黒澤明傑作選」	◇期 日／平成25年8月21日(水)・22日(木) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇上映作品／21日「酔いどれ天使」、「生きる」 22日「羅生門」、「天国と地獄」 ◇入場者／531人
広く県民に優れた映画の鑑賞機会を提供した。	

5 高等学校等奨学金貸与事業

(1) 貸与

高等学校等奨学金貸与事務		
親権者等が群馬県に在住し、高等学校又は専修学校の高等課程に在学する優れた生徒であって、経済的理由により著しく修学が困難な者に対して、無利子で奨学金を貸与することについての事務を行った。		
採用種別	人 数	備 考
前年度からの継続者	142人	
予約採用(中学3年生の予約候補者で高等学校等に進学した生徒)	27人	計 206人 平成24年11月募集・予約候補33人
定期採用(高等学校等に在学している生徒)	37人	平成25年4～5月(一次募集)28人 平成25年8～9月(二次募集)9人

(2) 返還

高等学校等奨学金返還事務		
奨学金は、卒業・辞退・退学などにより貸与終了となり、貸与総額によって6年～14年間で返還することについての事務を行った。		
返還中	人 数	備 考
年賦返還 (年間返還額を、年1回で返還する。)	90人	平成26年1月
半年賦返還 (年間返還額を、年2回で返還する。)	312人	小計 平成25年7月、平成26年1月
月賦返還 (年間返済額を年12回で返還する。)	27人	446人 毎月
一括返還 (返還総額を、一括で返還する。)	17人	貸与終了の翌月または随時
猶予中 (大学等に在学中で返還を猶予された者)	173人	
計	619人	